

**2023年3月期 第3四半期**  
**決算説明会資料**  
(決算短信補足資料)

[2023年2月16日開催]

**SMC株式会社**

# 2023年3月期 第3四半期 決算説明資料

2023年2月16日

SMC株式会社

取締役執行役員経理部長 太田 昌宏

Supporting Automation



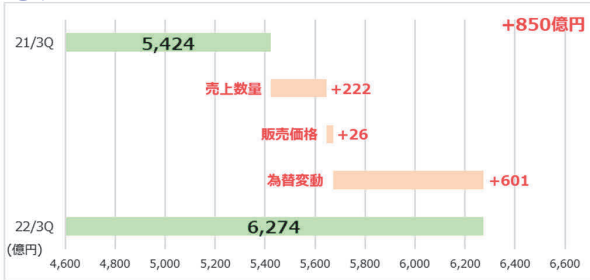
## 連結損益計算書推移

(億円)

	21/3Q 実績		22/3Q 実績		前年度比 (21/3Q vs 22/3Q)		22年度 業績予想		22年度 2Q単独		22年度 3Q単独		前四半期比 (22/2Q vs 22/3Q)	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	率	金額	達成率	金額	売上比	金額	売上比	金額	率
売上高	5,424		6,274		850	15.7%	8,240	76.1%	2,101		2,059		-42	-2.0%
売上原価	2,675	49.3%	3,074	49.0%	398	14.9%	4,135	74.3%	1,033	49.2%	980	47.6%	-52	-5.1%
売上総利益	2,748	50.7%	3,200	51.0%	452	16.4%	4,105	78.0%	1,067	50.8%	1,078	52.4%	10	1.0%
販売管理費	996	18.4%	1,222	19.5%	225	22.7%	1,620	75.5%	411	19.6%	436	21.2%	25	6.3%
営業利益	1,752	32.3%	1,978	31.5%	226	12.9%	2,485	79.6%	656	31.2%	641	31.2%	-15	-2.3%
経常利益	1,956	36.1%	2,343	37.3%	386	19.8%	3,020	77.6%	767	36.5%	535	26.0%	-231	-30.2%
当期純利益	1,390	25.6%	1,737	27.7%	347	25.0%	2,200	79.0%	576	27.4%	407	19.8%	-169	-29.4%
期中平均為替レート														
ドル	111.12		136.59		+25.47	22.9%	138.00		138.54		141.57		+3.03	2.2%
ユーロ	130.60		140.68		+10.08	7.7%	139.00		139.40		144.35		+4.95	3.6%
人民元	17.25		19.88		+2.63	15.2%	19.80		20.20		19.87		-0.33	-1.6%
減価償却費	150		188		37	24.7%	260	72.4%						
研究開発費	174		201		27	15.6%	270	74.4%						

## 【FY21/3Q累計 vs FY22/3Q累計】売上高・営業利益増減要因

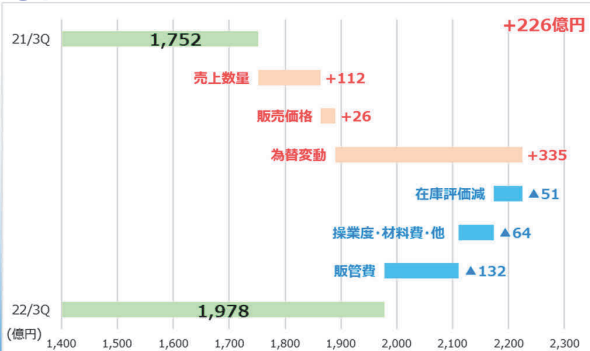
### ①売上高



(億円)

- < 売上数量 > 前年度比4%増加  
日本+32 (+2%) 北米+14 (+2%) 欧州+66 (+8%)  
中華圏+60 (+4%) 他アジア+39 (+5%)
- < 販売価格 > 前年度比0.5%上昇  
日本+2、海外+24 需給逼迫に伴う売価上昇
- < 為替変動 > 前年度比11%増加  
中華圏(人民元中心)+244、北米(米ドル中心)+178、  
他アジア(韓国円他)+101、欧州(ユーロ中心)+56

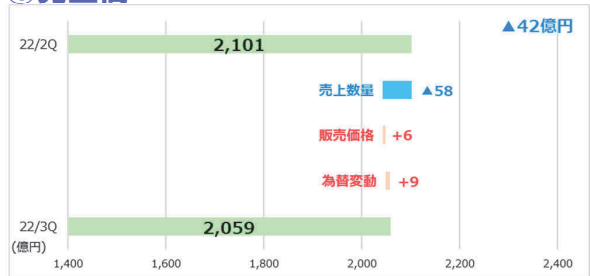
### ②営業利益



- < 為替変動 >  
・取引(外貨輸出・仕入)要因 +211  
・決算(海外子会社P/L換算)要因 +124
- < 在庫評価減 >  
部品在庫の先行仕入および海外での製品在庫積み増しによる回転率低下
- < 操業度 >  
生産物量増加による操業度改善を超える原材料費・労務費の増加により原価率悪化
- < 販管費 >  
運賃荷造費・配送業務費-49、支払手数料-45、寄付金-15、人件費-11

## 【FY22/2Q単独 vs FY22/3Q単独】売上高・営業利益増減要因

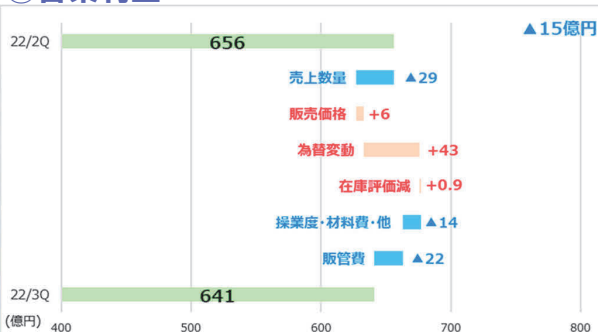
### ①売上高



(億円)

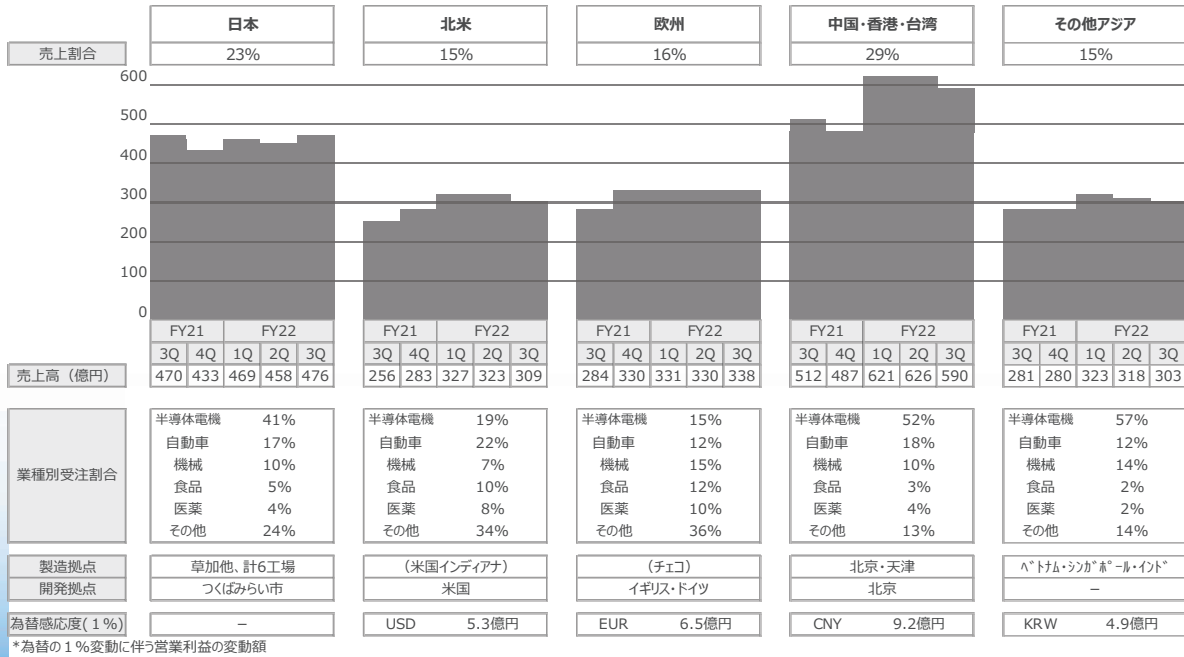
- < 売上数量 > 2Q比3%減少  
日本+13 (+3%) 北米-19 (-6%) 欧州+3 (+1%)  
中華圏-42 (-7%) 他アジア-12 (-4%)
- < 販売価格 > 2Q比0.3%上昇  
日本+4、海外+1 需給逼迫に伴う売価上昇
- < 為替変動 > 2Q比微増  
欧州(ユーロ中心)+9、北米(米ドル中心)+7、  
他アジア(SGドル他)+1、中華圏(人民元中心)-8

### ②営業利益



- < 為替変動 >  
・取引(外貨輸出・仕入)要因 +42  
子会社在庫に含まれる外貨建未実現利益が23億円実現  
・決算(海外子会社P/L換算)要因 +1
- < 操業度 >  
生産物量減少し、原材料費・労務費の減少も低く原価率悪化
- < 販管費 >  
支払手数料-17、運賃・配送業務費-13、寄付金-9、人件費+26

## 【四半期】所在地別売上推移

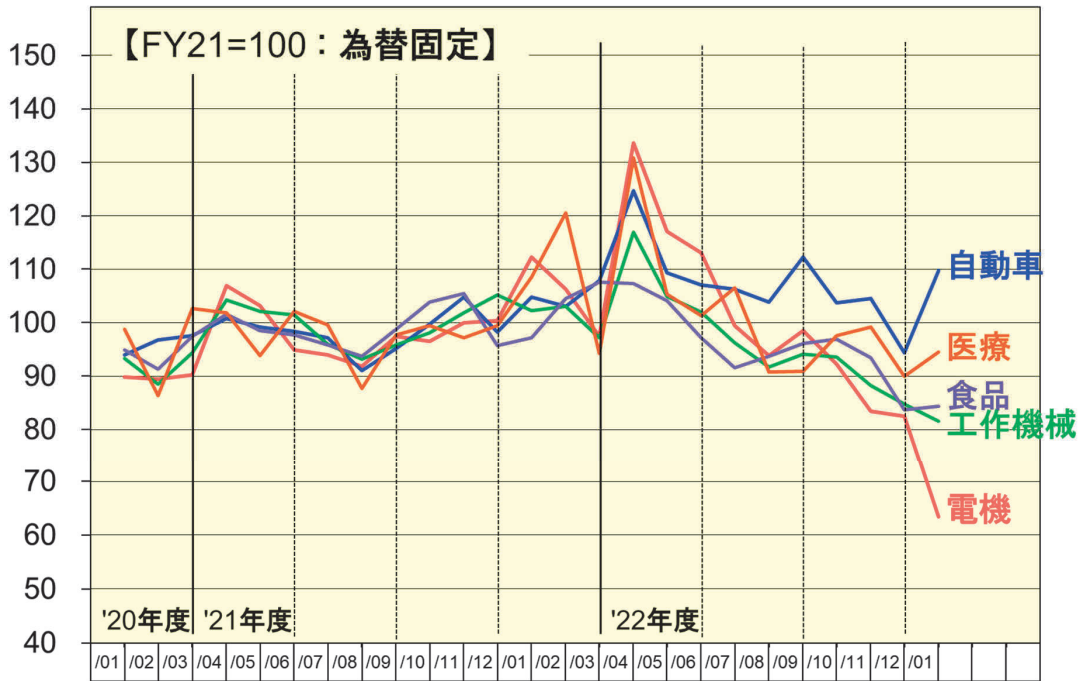


## 足元の受注動向 (FY21=100)

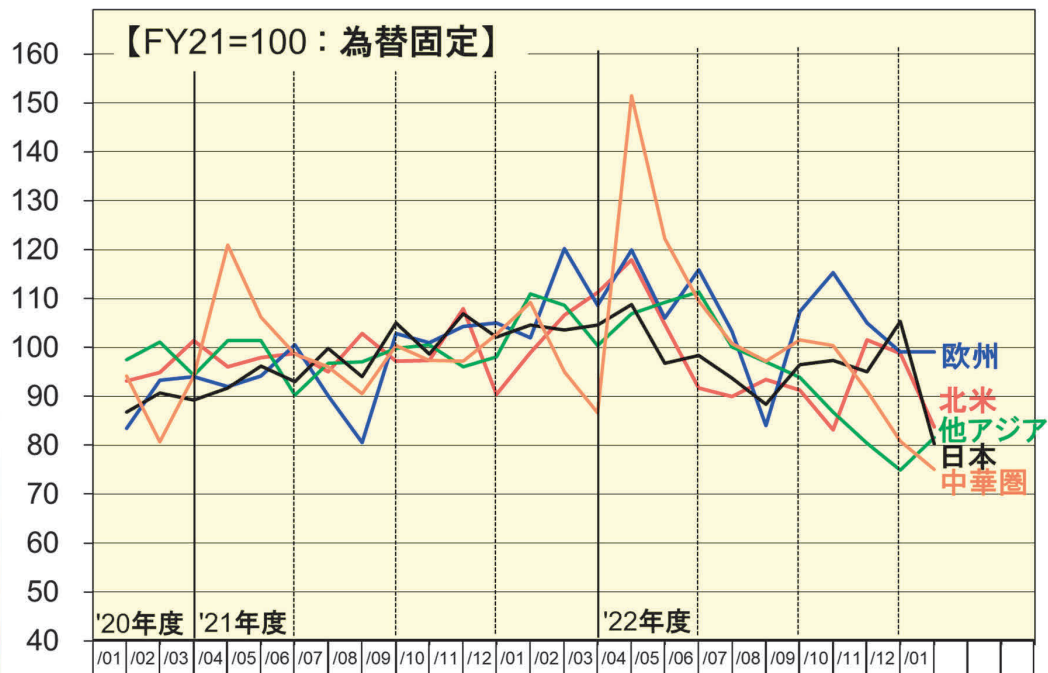
※中国の二次電池のEV電池分 (=中国受注の約15%、2023年1月の場合:約20億円)を「電機」から「自動車」のカテゴリーに移動したため、当該業種の受注推移には連続性が無くなっている。

	FY22	'22/2Q	'22/3Q	'23/01	1月の状況	
連 結	電機	97	97	86	63	すべての地域で減少傾向
	自動車	107	107	101	110	ドイツ・韓国・中国が増加傾向
	工作機械	95	94	89	82	すべての地域で減少傾向
	食品	95	94	91	84	すべての地域で減少傾向
	医療	100	96	96	94	中国が増加傾向
	その他	102	101	103	88	
日本	96	93	99	80	すべての業種で減少傾向	
北米	96	92	95	84	電機が減少傾向	
欧州	105	98	106	99	医療が減少傾向	
中華圏	102	100	91	75	自動車が堅調に推移、電機が減少傾向	
その他アジア	94	97	81	82	電機・自動車が下げ止まり	
連結	99	96	94	82		

### 受注推移（業種別）



### 受注推移（地域別）

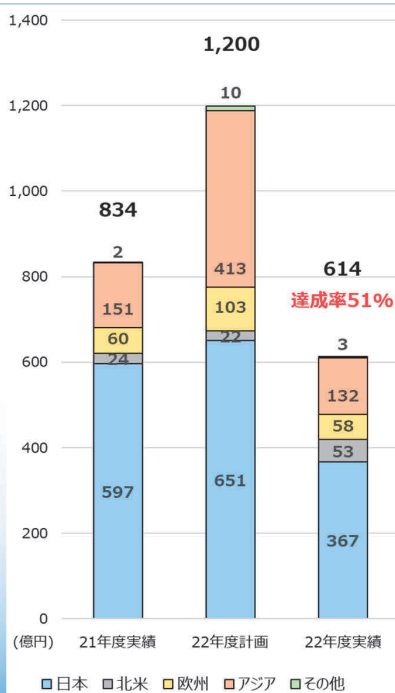


## 連結貸借対照表推移

(億円)	21年度	22/3Q	前年度末比増減	
資産	17,699	18,984	1,285	7.3%
流動資産	12,584	12,945	361	2.9%
(内 ①現預金)	(6,848)	(6,089)	(-758)	-11.1%
(内 営業債権)	(2,119)	(2,332)	(212)	10.0%
(内 ②有価証券)	(122)	(133)	(11)	9.0%
(内 棚卸資産)	(3,035)	(3,868)	(833)	27.5%
固定資産	5,115	6,038	923	18.1%
(内 ③市場価格のある 投資有価証券)	(438)	(932)	(494)	112.9%
(内 ④保険積立金)	(1,507)	(1,443)	(-63)	-4.2%
*換金性のある資産 ①+②+③+④	8,916	8,599	(-316)	-3.6%
負債	2,106	2,121	14	0.7%
流動負債	1,694	1,774	80	4.8%
(内 営業債務)	(621)	(808)	(187)	30.2%
固定負債	412	346	-66	-16.1%
純資産	15,592	16,863	1,270	8.1%
自己資本比率	87.9%	88.6%	+0.7	
1株当たり純資産(円)	23,808	25,826	+2,018	
ROE	13.2%	10.7%		

	(億円)		
	21年度	22/3Q	前年度末比
棚卸資産合計	3,035	3,868	833
商品及び製品	1,308	1,553	245
仕掛品	255	297	41
原材料及び貯蔵品	1,471	2,018	546
		為替の影響	65
		在庫評価減の影響	-42
		<b>実質増減</b>	<b>810</b>
期中平均月商倍率	5.0	5.5	0.5
期末月商倍率	4.6	6.1	1.5
期末為替レート			
ドル	122.41	134.18	+11.77
ユーロ	136.77	142.53	+5.76
人民元	19.26	19.18	-0.08

## 設備投資の状況



		2022年度 計画		22/3Q		
用途	地域	計画	案件	実績		
製造	国内	162	461	78	249	
		90		49		
		84		50		
		125		72		
製造	海外	200	362	57	127	
		122		56		
		18		5		
		8		4		
		14		5		
本社 開発 販売	国内	40	190	7	118	
		61		65		
		61		46		
		28		0		
物流	海外	59	187	22	119	
		37		1		
		16		48		
		11		16		
		10		6		
		53		26		
合計		1,200		614		



本説明資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、潜在的なリスクや不確定要素を含んでおります。

そのため、実際の業績はさまざまな複合的要素により、記載された見通しとは大きく異なる結果となり得ることを、予めご承知おきください。

ご清聴ありがとうございました。

## Supporting Automation

